

# 第1回阪神なんば線淀川橋梁改築に係る事業調整協議会を開催

～事業推進、早期工事着手に向け国・大阪府・大阪市・阪神電鉄が連携～

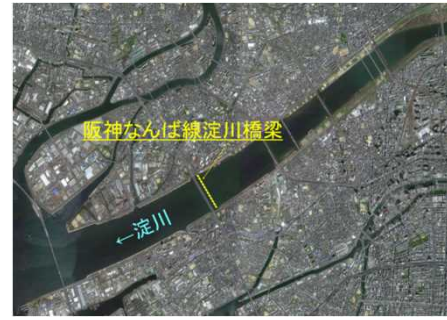
— 淀川河川事務所 —

阪神なんば線淀川橋梁は、設置後90年以上（大正13年）経過し、淀川下流部の中で最も低い橋梁で、洪水の流下阻害の要因となっています。また、高潮に対しても高さが不足しており、高潮時には、堤防に設置した防潮鉄扉を閉鎖して対応していることから早期の改築が必要となっています。

この度、事業の円滑な推進、早期の工事着手を図ることを目的に、国土交通省・大阪府・大阪市・阪神電気鉄道（株）から構成する「阪神なんば線淀川橋梁改築に係る事業調整協議会」を設置し、第1回協議会を開催しました。

協議会では、設立趣旨、規約等を確認した後、今後の事業の進め方等について議論しました。

今後は、協議会で確認された事業の進め方等を踏まえ、地域住民への説明等を進めていきます。



## 協議会の概要

対象河川：淀川水系淀川

- 日 時：平成29年 1月11日（水）10：00～11：00
- 場 所：大阪合同庁舎1号館 第1別館 304会議室
- 委 員：近畿地方整備局 井上河川部長, 桑島淀川河川事務所長, 大阪府吉村都市整備部長, 大阪市都市計画局長(代理角田計画部長), 大阪市建設局長(代理岡崎理事), 阪神電鉄岡田都市交通事業本部長



協議会状況



府都市整備部長



市計画部長  
坂井



市建設局理事



阪神電鉄事業本部長



整備局 河川部長



淀川河川事務所長

### 【主なご意見】

- 阪神なんば線淀川橋梁の架け替えによるかさ上げについては、洪水や津波・高潮対策の観点、また、多くの方々を利用する阪神なんば線の運行停止による影響回避などの観点から、本府にとって重要な事業。本事業が早期の工事着手が図れるよう、本府としても、本協議会参画団体と連携して、しっかりと取り組んでいく。  
(大阪府 都市整備部長)
- 阪神なんば線淀川橋梁の架替事業は、大阪市としても防災上重要な事業であるため、早期の事業完了に向けた取り組みをお願いしたい。大阪市としても円滑な事業推進に向け協力していきたい。  
(大阪市 計画部長)
- 本事業は、都市計画道路と鉄道の交差箇所を改良するメリットもあるので、費用負担等について、引き続き協議をお願いしたい。  
(大阪市 建設局理事)
- 本事業については、阪神電鉄としても最重要プロジェクトであり、早期事業完成に向け最大限協力していく。  
(阪神電鉄 都市交通事業本部長)

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所 沿川整備課  
〒573-1191 枚方市新町2-2-10 TEL 072-843-2861

